

プールの底に眠る (講談社ノベルス)



[プールの底に眠る \(講談社ノベルス\) 下载链接1](#)

著者:白河 三兎

出版者:講談社

出版时间:2009-12-08

装帧:单行本

isbn:9784061826977

第42回メフィスト賞受賞作

「いつまでも読んでいたかった」――辻村深月

セミの鳴き声が多残惜しく響く。読みながら、何度もプールに漂う塩素の匂いをかぎ、心が夏の終わりに戻されていく。いつまでも読んでいたかった。

夏の終わり、僕は裏山で「セミ」に出逢った。木の上で首にロープを巻き、自殺しようとしていた少女。彼女は、それでもとても美しかった。陽炎のように儚い1週間の中で、僕は彼女に恋をする。

あれから13年……。僕は彼女の思い出をたどっている。「殺人」の罪を背負い、留置場の中で――。誰もが持つ、切なくも愛おしい記憶が鮮やかに蘇る。

作者介绍:

白河三兔，日本推理作家，所创作的《深水长眠》获得第42届梅菲斯特奖。

目录:

[プールの底に眠る \(講談社ノベルス\) 下载链接1](#)

标签

白河

三兔

评论

[プールの底に眠る \(講談社ノベルス\) 下载链接1](#)

书评

以当年吓得在下差点砸电脑的《密室之门》（惭愧，那时候还没看过更神的）为基准的话，《捕虫歌》虽然也算够雷，但却又不足够雷，全然没有流水大神那种不顾一切的豪快感，而这本《深水长眠》则是另一个路子。
在下之前一直抱着梅菲斯特出神作的固有观点，什么《J的...

在下以前认为此书和《捕虫歌》一样都是大烂作，如今再读此书，不由得自食其言了。该小说虽还称不上神作，倒也算是青春小说中的佳作了。书中少年少女的苦涩青春，可谓活灵活现，跃然纸上。
小说分为1995年和2008年双线描述：1995年时的“我”，在去山里扔垃圾的时候遇到了意欲...

看过此书之后，我决定以后再也不要把梅奖当做推理小说奖了。这本书跟推理有半毛钱关系啊？连悬疑都谈不上，神马诡计就更想都别想了。不要被简介和目录跨越13年貌似宏大的布局给骗了，这就是一本单纯得不能再单纯的校园言情轻小说罢了。话说日本人的大脑回路到底是有多扭曲啊，...

#梅菲斯特奖获奖精品#丛书 《捕虫歌》 <http://book.douban.com/subject/20270855/>
《深水长眠》 <http://book.douban.com/subject/20270803/>
《婚纱》 <http://book.douban.com/subject/11521606/>
《密室之门》 <http://book.douban.com/subject/11628093/>
《二重身宫》 <http://book.do...>

[プールの底に眠る \(講談社ノベルス\) 下载链接1](#)